

## 第5 行事許可申請

### 1. 様式

第9号様式

工事、作業、行事の様式が共通となっていますので、表題は「行事許可申請書」と記載してください。

### 2. 申請が必要となる港

敦賀海上保安部管内(福井県)で申請が必要となる港は、敦賀港、福井港の2港になります

### 3. 提出部数

申請書は、所定の様式(A4縦版)により1部提出してください。

### 4. 提出時期

行事の内容にも拠りますが、船舶交通に影響を与える場合には船舶航行の制限を必要とする場合がありますので、工事・作業許可申請と同様に、原則として行事实施日の1ヶ月前に提出して下さい。

### 5. 提出先等

#### (1) 提出先

港名	申請書の宛名	提出先
敦賀港(特定港)	敦賀港長	敦賀海上保安部
福井港(特定港)	福井港長	福井海上保安署

#### (2) 事務取扱窓口

敦賀海上保安部交通課 〒914-0079 福井県敦賀市港町7の15 敦賀港湾合同庁舎 TEL 0770-22-4179 (FAX 同)
福井海上保安署 〒913-0032 福井県坂井市三国町山岸第50号2番地2 TEL 0776-82-4999 (FAX 0776-82-5321)

## 6. 申請書作成時の留意事項

船舶交通の安全に及ぼす影響等が最小となるよう次の事項等に留意して計画してください。

- ア なるべく交通量が少なく、行事が安全に行なわれる場所を選ぶこと。
- イ 秩序ある行動がとれる体制があること。
- ウ 船舶の定員超過等その他法令に違反する恐れがないこと。
- エ 船舶に誤解を与えるような信号旗の掲揚等を行なわないこと。
- オ 利害関係者の意見を調整しておくこと。

## 7. 申請書の記入要領

### (1) 申請義務者

申請者は行事をしようとする者を言います。つまり、実施責任者として全般を指揮監督する者です。

### (2) 目的及び種類

行事の種類、目的等を具体的に記載して下さい。

#### 記載例

(例) ○○を目的とした端艇・ボート競争、祭礼、パレード、海上訓練、水上花火大会、遠泳訓練、ダイビング講習、海上デモ等

### (3) 期間及び時間

海上及び船舶に影響のある護岸上等で実際に実施する期間及び時間を記載し、予備日の設定があればその旨も明記して下さい。

#### 記載例

(例) ○年○月○日○時○分～○時○分までの間  
(予備日 ○月○日～○月○日)

### (4) 区域又は場所

ア 海図に表示しである灯台、又は著名な物標から方位・距離及び緯度・経度を記入して下さい。

イ 基点として灯台を用いる場合は、灯台表（海上保安庁発行）に記載されている名称を用いて下さい。

ウ 海図の写し等を用いた位置図、区域図などの状況資料を添付して下さい。

#### 記載例

(例) ○○灯台から○○度○○mの点を中心とする半径○○mの円内海域

(5) 方法

- ア 行事の種類に応じた実施方法、実施内容を具体的に記載する。
- イ 計画書又は実施要領等を作成した場合はこれを添付する。
- ウ 参加人員、参加船艇(船名、要目等)を明確にする。
- エ 次のような場合は、図面を作成する。
  - ・行事の方法が船舶交通に支障をきたすと思われるもの。
  - ・パレードを実施する場合の船隊構成及び航走経路。
  - ・端艇競争を実施する場合のコース設定。
  - ・水上花火大会における危険範囲。

(6) その他

ア 標識

実施海域に設定する標識及び参加船艇の識別標識等について記載してください。

**記載例**

- (1) レース1時間前にスタート地点と回航地点に別添配置図のとおり、マークブイ(○cm×○cmの○色フロート○個○○と表示)を入れ、アンカーにより固定します。
- (2) 参加艇は○色会員旗を掲げます。

イ 事故防止及び安全対策

行事の種類、規模等に応じ、次の点に留意して記載する。

- ・船舶交通に対する事故防止対策及び警戒措置等
- ・行事参加者の危険予防措置及び連絡体制
- ・事故発生時の対策及び連絡体制
- ・海域利用者への周知状況
- ・中止基準(風速、波高、視程等)
- ・行事の中止、変更等に対する措置
- ・工事等作業員に対する安全対策(救命胴衣、安全用具の着装等)

**記載例**

- ・地元漁業協同組合等海域利用者には行事内容を説明し、調整済みです。
- ・参加者には救命胴衣を着用させます。
- ・警戒船において周囲の状況を把握し、他の船舶が接近する場合は拡声器や汽笛で注意喚起します。
- ・当日午前○時の気象情報により実施の可否を決定します。また、中止基準は下記のとおり。
- ・中止基準 風速○m/秒以上、波高○m以上、視界○km以下の場合  
港長から指示があった場合

#### ウ 緊急連絡系統

事故発生等の緊急時における関係先連絡系統を記載してください。

なお、各保安部署に対する連絡については、次により記載をお願いします。

海上保安部署	通常時	緊急時
敦賀海上保安部	0770-22-4179	0770-22-0191 又は 118 番
福井海上保安署	0776-82-4999	0770-82-4999 又は 118 番

※ 緊急時の「118 番」は、第八管区海上保安本部へ、夜間の福井海上保安署への架電は、敦賀海上保安部へ転送されます。

#### エ 連絡先

行事の実施責任者と、参加者等の氏名、連絡先電話番号等を明記し、夜間連絡先も記載してください。

### 8. 申請書の添付書類

- ① 実施位置図
- ② 行事区域図
- ③ 参加人員、参加船艇(船名、要目等)一覧表  
※遠泳訓練、競技等の場合は、参加者の氏名、年齢、性別等記載の名簿
- ④ 船隊構成及び航走経路等
- ⑤ 周知用パンフレット

9. 申請書等の書式及び記載例

行事許可申請書及び記載例(ヨットレース編)

第9号様式

(~~工事・作業又は行事~~) 許可申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇港長 殿

申請者所属・氏名 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇番〇号  
実施責任者 〇〇〇〇

1 目的及び種類

「ヨットレース」

帆走操船技術の向上及び会員相互の親睦を目的としたクルーザー型ヨットによるレース。

(参加予定隻数約〇隻)

2 期間及び時間

〇年〇月〇日午前〇時〇分から〇時〇分までの間

(予備日 〇年〇月〇日)

3 区域又は場所

〇〇灯台から〇〇〇度約〇〇mの地点を中心とする半径約〇〇mの円内海域

(別図参照)

4 方法

別紙記載のとおり ※1

5 その他

別紙記載のとおり ※2

## 4 方法 ※1

- (1) レースに先立ち、作業船を使用してスタート地点と風上側の回航地点にマークブイ各○基を○○kgアンカーにより設置します。
- (2) 参加艇はレース開始の○○分前までにスタート地点海域へ集結します。
- (3) 参加艇は本部艇のスタート旗と汽笛による合図により、本部艇とスタート地点のマークブイを見通したスタートラインから同時にスタートし、回航地点とスタート地点のマークブイの外側を反時計回りに○往復半帆走し、全参加艇がゴールライン(スタートラインと同じ)を通過した時点で終了とします。
- (4) レース終了後、マークブイは作業船により引揚げ撤去し、各艇はそれぞれの定係地へ帰港します。

## 5 その他 ※2

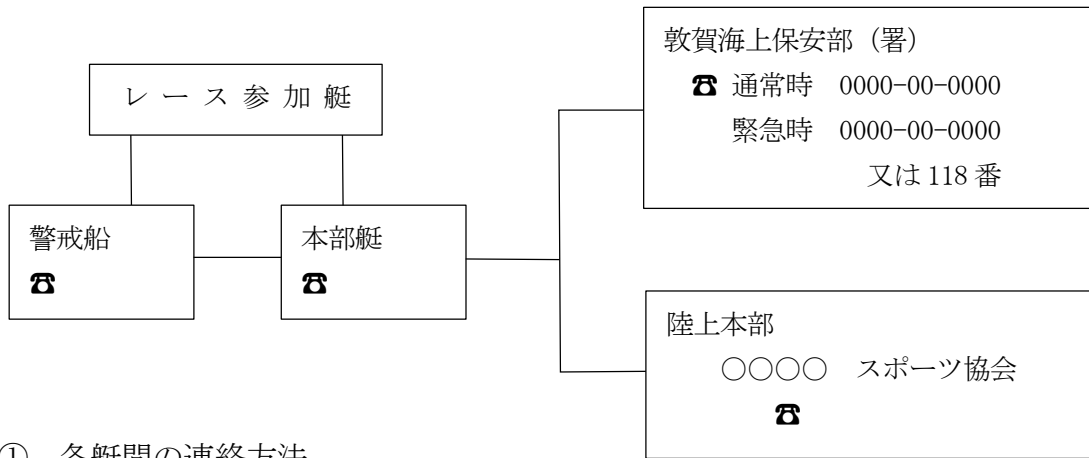
## (1) 標識

- ① スタート地点と回航地点にマークブイ各○基を設置し、ブイには所有者名及び連絡先を明記する。
- ② レース参加艇にはクラブ旗、レース旗を掲揚する。

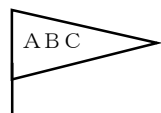
## (2) 安全対策

- ① レース実施海域の本部艇には現場責任者○○○○を配置し、事故防止等の指揮監督に当たります。(現場責任者所在場所及び連絡方法を明記)
- ② レース実施中、別表の警戒船をレース海域周辺に配備し、接近船舶に対しては赤旗、拡声器等により注意喚起するとともに、海中転落者及び航行不能艇等の救助に当たります。
- ③ 本部艇と警戒船は、トランシーパーにより常時連絡体制を確保します。
- ④ 気象・海象に注意し、気象警報(風、波等)が発令された場合及び次の基準に達した場合、又は同基準が予想される場合には行事を中止します。  
風速○○m/秒以上、波高○m以上、視程○km以下  
その他、港長から指示があった場合
- ⑤ 参加者全員に救命胴衣を着用させます。
- ⑥ 事故発生等、緊急時は直ちに応急処置を講ずるとともに、別添「緊急時の連絡体制」により、海上保安部(署)等へ速やかに報告します。
- ⑦ レースの中止、終了時は速やかに海上保安部(署)へ電話等で報告します。
- ⑧ 同日、隣接海域でヨットレースを実施する○○ヨットクラブと協議し、行事海域が重複しないように調整済みです。

(3) 緊急連絡系統



- ① 各艇間の連絡方法  
 視覚信号、口頭、トランシーバー、携帯電話  
 業務無線 (〇〇〇MH z)  
 アマチュア無線 (〇〇〇MH z)
- ② クラブ旗、レース旗



(4) 使用船舶一覧

使用目的	船名	所有者	総トン数 馬 力	用途	乗組員	専 従 警 戒要員	船舶検査 済票番号	船舶検査 証書の有 効期限	船長の 氏 名	海技免状 の種類・ 有効期限	連絡手段
本部艇			ト PS		名	名					
警戒船			ト PS		名	名					
警戒船			ト PS		名	名					

ヨットレース参加艇の隻数及び参加人員は、確定後、その一覧表を送付します。

(5) 連絡先

- 実施本部(責任者名、電話番号)
- 参加艇等(船名、責任者名、電話番号)

(6) 添付資料

位置図、区域図、参加人員、参加船艇一覧表、タイムスケジュール表、マークバイの状況図など